

どばしはちまんぐうしんこうぎょうじ  
土橋八幡宮神幸行事 (市指定無形民俗文化財)

- 1 開催日時 平成30年10月17日(水)・19日(金)  
神事：11時～  
神幸：15時～
- 2 開催場所  
17日：土橋八幡宮～稲富御旅所<sup>しんこう</sup>(神幸)  
19日：稲富御旅所～土橋八幡宮<sup>かんこう</sup>(還幸)
- 3 交通アクセス 九州自動車道 八女ICから車で約15分  
JR鹿兒島本線羽犬塚駅から堀川バス「福島バス停」で下車  
土橋八幡宮まで徒歩で約5分
- 4 連絡先 八女市教育委員会 教育部 文化振興課 文化係  
☎0943-24-8163

5 概要

土橋八幡宮は延暦3年(784)大分県の宇佐神宮からご<sup>しんれい</sup>神霊を勧請し、福島村と稲富村の氏神として、両村の境に建立されました。慶長6年(1601)田中吉政が、福島城を築く際に、現在の場所に移築されたと伝えられています。

江戸時代から続くこの行事は、毎年10月17日に八女市本町の土橋八幡宮で神事が行われ、その後御神霊が<sup>みこし</sup>神輿に乗って稲富の御旅所まで御幸します。御旅所で2泊した後、19日には土橋の八幡宮に還幸するという行事です。



神幸行事の様子